

国際セミナー「鉄道整備と沿線開発」
ソラポン タイ王国運輸省鉄道局長 来賓挨拶

関口 昇 在タイ日本大使館 公使、岡西 康博 国土交通省 国際統括官、宿利 正史 運輸総合研究所 会長、ご来賓の皆様へ

タイ王国運輸省を代表して、国土交通省と運輸総合研究所が、鉄道と沿線開発に関するセミナーを開催したことに感謝申し上げます。また、日本大使館に対し、常日頃の友好関係と、支援をいただいていることに、心より感謝します。

私はこの舞台で話せることを光栄に思います。このセミナーは、タイの鉄道整備と沿線開発に関して重要なステップと考えられます。タイの鉄道整備と沿線開発に関する戦略的枠組みにおいて、この20年間のタイの鉄道整備と沿線開発を推進するにあたり、次の4つの開発コンセプトに従うこととし、タイの鉄道システムを成功させようと考えています。

1. Inclusivity（包括性）すべての人々のためのデザインやサービスによって公共鉄道システムへの平等なアクセスを創造する包括性。特に小児・妊婦・高齢者・障害者
2. Green&Safe Transport（環境に優しい、安全な交通） 鉄道整備は、安全で、安定しており、環境に優しい。
3. Transport Efficiency（輸送効率） 効率的な鉄道の整備 物流コストを削減し、国内および国家間を結ぶ鉄道ネットワークを構築する。
4. Innovation & Management（革新と経営）新しい技術の習得と活用 鉄道システムを持続可能な輸送システムにするための効率的な管理システムを有することを含む。鉄道輸送の推進における新たなイノベーションを推進する。

政策立案から実行まで、優れた公共サービスとして国民のニーズに的確に応えるべく、利便性、安全性、効率性にこだわり、技術開発を続け、国民への貢献のため、鉄道整備と沿線開発の戦略的枠組みが計画されています。

今日はタイ代表、すなわち政府機関、民間部門、教育機関の代表によって、日本の経験者から、鉄道整備と沿線開発に関するコンセプトや経

験、ベストプラクティスを聞ける、良い機会だと考えています。この機会に、本日のセミナーの目的を達成し、双方に利益をもたらすために、鉄道整備と沿線開発に役立つ情報や経験の交換を奨励します。

最後に、今日のセミナーはすべての部門に有益であり、成功することを願っています。また、タイを常に支援していただいている、日本大使館と国土交通省に感謝したいと思います。JTTRIにはもう一度、この非常に有益なセミナーを開催されたことに感謝申し上げます。私は、タイと日本が、人々の福祉のために、交通システム開発の支援と協力を行う友好国になることを心から願っています。

以 上